

換気をしよう



閉めきった部屋の空気は、健康に悪い影響を及ぼします。寒いですが、衣服の重ね着やカイロの使用など工夫しながら、換気しましょう。

だから大切！

こまめな部屋の換気

「窓を開けて空気の入れ換え」をしないでいると…



二酸化炭素が増え、
頭が痛くなる



インフルエンザなどに
感染しやすくなる

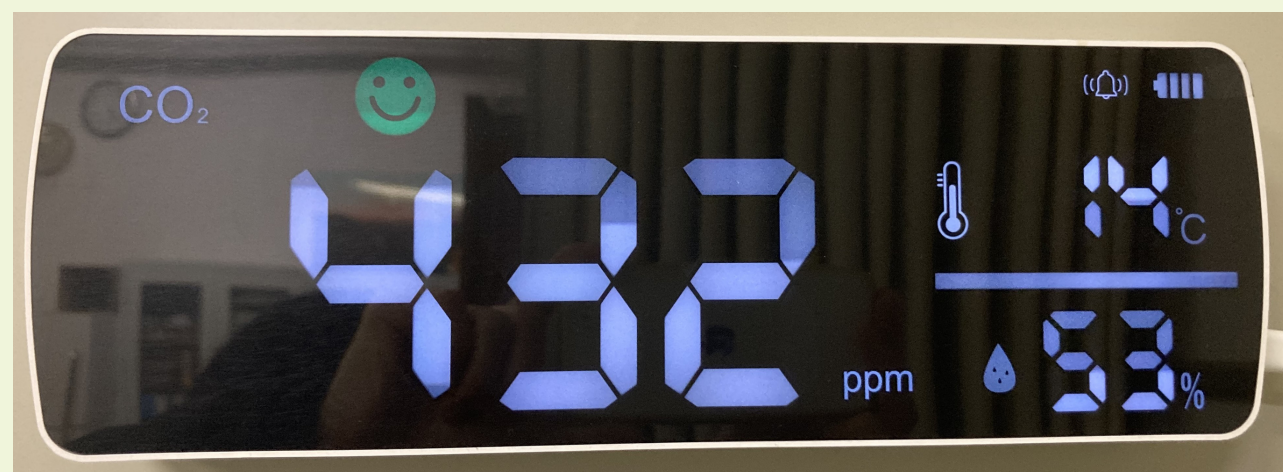


いやなにおいが部屋に
こもる



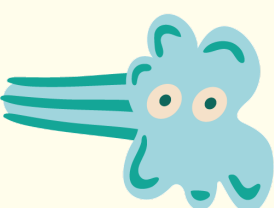
チリやホコリが
アレルギーの原因になる

CO2モニターを確認しよう



教室のホワイトボードに換気の状態（二酸化炭素の濃度）を測るCO2モニターを設置しています。換気の基準値は「二酸化炭素は1500ppm以下であることが望ましい。」とされています。CO2モニターを時々確認しながら、基準値を超えないように換気しましょう。

部屋の対角線上の窓を開けよう



部屋の対角線上の窓やドアを開け、空気の通り道をつくと、短時間で空気の入れ換えができます。教室では対角線上の窓やドアに隙間をつくることをお勧めします。

かんきは、空気の通り道をつくるのがポイントです！

